



## タチウオは横、それとも縦になって泳ぐの

### タチウオは縦になって泳ぐ

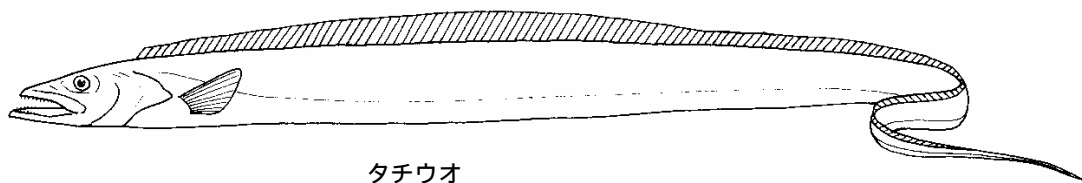
タチウオという名前から、立って泳ぐ魚かなあと思ったのでしょうか。タチウオは、昔、さむらいがもっていた太刀(さやに入れて腰につるすようにした刀のこと)に似た形や色の、細長くて、銀白色の体をした魚です。そのため、「太刀魚」と書いて、タチウオとよんだのです。急いで泳ぐときは、細長い体をくねらせながら、水平になって泳ぎます。でも、縦になって泳いでいることも多いようです。

体の銀色は、さわると、チョウのりん粉のように手にくっつきます。

### ほかにもいる縦になって泳ぐ魚

魚の中で、縦になって泳ぐものは、大変めずらしいですが、少しはいます。ヨウジウオの仲間であるヘコアユは、サンゴしょうのある海にすみ、すき通った細長い体をした10センチメートルぐらいの魚です。いつも、サンゴの枝や、ウニのとげの間に、逆立ちしたようなかっこうで、群を作り、水の動きにまかせて、ひらりひらりと方向を変えて泳いでいます。うすい体は、方向を変えると、敵の目をごまかせます。ヘコアユは、何かにおどろいたりすると、体を水平にして、かなりのスピードで泳ぐこともできます。

同じように、サンゴしょうにすむフグの仲間のソウシハギも、海そうの間で、逆立ちするようなかっこうをしています。(監修・安部 義孝)



タチウオ

